

白浜海象観測所における 2002 年度の特定観測 (SOO-2002)

芹澤重厚・加藤 茂

2002 年夏期に白浜海象観測所では、ルーチン観測（観測塔およびその周辺海域での波浪，風向・風速，水温，潮位，流向・流速）に加えて，以下の特定観測を実施した．

1. 固定点における連続観測

2002 年 7 月 3 日～7 月 20 日までの 18 日間，毎日午前 10 時に近畿大学水産研究所の養殖棧橋の先端（水深約 9m）において海水を採取し，表層（水面下 1m）と中層（3m）での植物プランクトン個体数の計数，および中層と下層（8m）での栄養塩分析（7 月 3 日～20 日）を行った．また，同地点で CTD（Conductivity-Temperature-Depth）センサー SBE-25（Sea Bird Electronics 社製）による塩分，水温，溶存酸素，クロロフィル a および透過度の鉛直分布計測を行った．

2. 広域観測

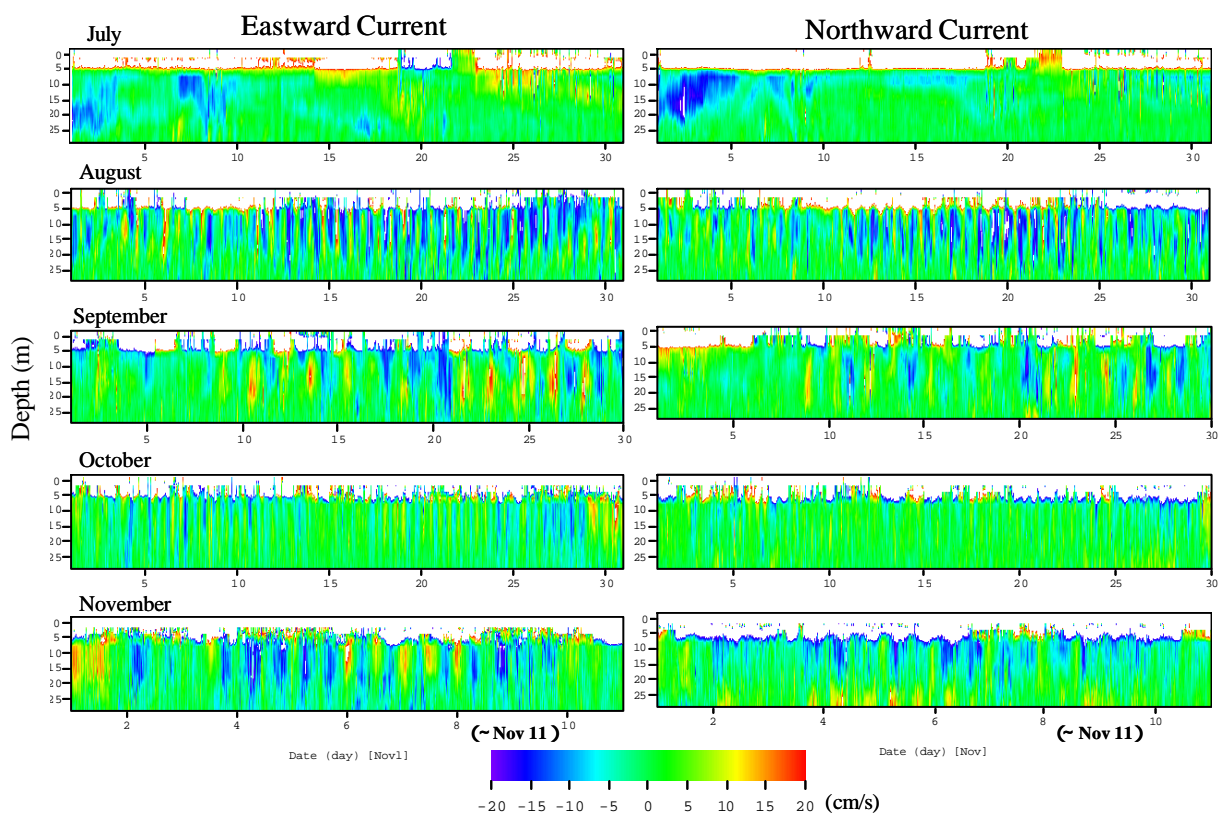
田辺湾内に計測点を 26 点設定し，湾内および湾口付近での広域観測を計 3 回実施した（2002 年 7 月 8 日，12 日，18 日）．栄養塩観測は，測点 1，3，6，12，15，17 および ADCP 設置点の 7 測点で実施し，CTD による水質計測は 26 測点で実施した．

3. ADCP による平均流観測

観測塔の沖合約 100m 地点（水深約 30m）に ADCP を設置し，湾口部における平均流観測を 7～11 月まで実施した．データ収録には専用ケーブルを用いて，観測塔で real-time 収録を行った．

4. 潮位計および ADCP による長周期波の観測

田辺湾北部に位置する芳養湾において，高波浪来襲時における長周期波の観測を 3 台の潮位計と 1 台の ADCP（波浪観測仕様）を用いて実施した．



観測塔沖合（湾口付近）で ADCP によって計測された平均流の鉛直分布（7 月 1 日～11 月 11 日）